

。「老守通信」2016年11月号（通年第137号）

あおぞら八重垣園長 伊藤 幸枝 発行

干し柿作り

毎年恒例の干し柿作りを、本館は11月9日、別館は10日に行いました。本館別館あわせて300個もの松江市本庄の西条柿を用意いたしまして、入園者の皆さまと皮をむき、吊るし紐に取り付ける作業を行いました。干し柿の完成は気候がよろしければ12月の中旬に出来上がる予定です。入園者様の午後のティータイムやお正月の食卓に登場します。完成をお楽しみにお待ちください。

感染症対策について

気温も低くなり感染症の流行する季節となりました。島根県では現在、感染性胃腸炎の感染者数が増加傾向にあり、警報レベルに達しているとのことです。インフルエンザにつきましてもA型の感染者が確認されております。感染症対策として、入園者様及び職員のインフルエンザ予防接種を11月中に実施いたします。ご理解ご協力のほどお願い申し上げます。また、職員の出社時の検温、風邪症状の有無の記録を開始しております。ご面会者様におかれましても、玄関に備えておりますマスク・手指消毒薬をご利用いただき、また咳・発熱のある方は、面会をご遠慮いただくよう、感染症対策にご協力をお願い致します。

あおぞら保育園交流会

10月19日に松江ライオンズクラブ様の呼びかけによる、あおぞら保育園園児の皆様との交流会が別館多目的室にてございました。園児の皆様が忌部高原で収穫してこられたサツマイモの贈呈式に引き続き、園児の皆様にご披露していただきました。入園者の皆様は終始笑顔で、時には一緒に振付をまねたりしておられました。お昼は園児の皆様が採ってきたサツマイモの芋汁と一緒にいただく昼食会。園児の皆様といただく昼食はいつもに増しておいしくいただきました。短い時間でしたが、参加された入園者様は園児の皆様からたくさん元気をいただいたようでした。

職員紹介

11月より本館にて新たに以下の2名の職員が入社します。

職種	氏名
本館事務 生活相談員	神谷 久美子
歯科衛生士	安井 千景

新たに口腔ケア専門の職員を配置しております。宜しくお願い致します。